令和4年

第1回防府市議会定例会

一般質問

3月4日（5人）

1 田中 敏靖・2 今津 誠一・3 山田 耕治・4 河村 孝
5 青木 明夫

3月7日（5人）

6 曾我 好則・7 松村 学・8 高砂 朋子・9 梅本 洋平
10 宇多村 史朗

3月8日（5人）

11 村木 正弘・12 田中 健次・13 牛見 航・14 清水 力志
15 和田 敏明

3月9日（4人）

16 森重 豊・17 三原 昭治・18 吉村 祐太郎・19 藤村 こずえ

No.	1	田中 敏靖	
質 問 事 項			要 旨
1	令和4年度当初予算について	<p>(1) 任期満了に伴う次期市長選挙への出馬意思について伺う。</p> <p>(2) 庁舎建設のため解体工事が完了し建設業者も決まり、いよいよ館建設の幕開けとなりました。新型コロナウイルスのオミクロン株の急速な感染拡大となり、厳しい環境下で、その上、財源不足が見込まれる中、第5次防府市総合計画である「輝き！ほうふプラン」の2年目として事業遂行や感染対策等に対応する当初予算の編成にあたってのご所見を伺う。</p>	

No.	2	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 税金の役割 (税は本当に予算の財源か)</p>	<p>(1) 税金は本当に予算の財源なのか、税金の本来の役割とは何なのか—このことについて資したい。</p> <p>(2) 財務省のPB黒字化政策について PBの黒字化という緊縮財政政策こそ日本の経済の成長を抑え、デフレを引き起こし、国民の所得を減らし、地方を衰退させ、外国資本を呼び込む元凶である。</p> <p>(3) 財務省の矢野次官論文について 矢野論文は歴史的価値のある論文である。但しそれは反面教師ならぬ半面教材としてではあるが…。この論文の問題点を探る。</p>		
<p>2 農地へのソーラーパネル設置</p>	<p>近年自然エネルギーへの関心が高まり、遊休地や休耕地を利用したソーラーパネルの設置が進んでいる。農地への設置は景観や環境への影響もさる事ながら、食糧の安全保障の観点から、また地域の農業振興の観点からも慎重な対応が求められる。</p> <p>農地への設置は、農地の転用が義務付けられているが、転用の是非は農業委員会が判断することになっている。</p> <p>農業の振興には格別の力点を置いている防府市としては、条例の制定も含めた市独自の対応が必要と考える。</p>		
<p>3 令和4年度施政方針</p>	<p>山口県議会は防府警察署の市役所敷地への移転に関連する予算を2月定例会に上程する予定との報告がされた。このことについて尋ねる。</p>		

No.	3	山田 耕治
質問事項		要 旨
<p>1 高齢者に配慮した施策について</p>	<p>(1) 人生100年時代と言われている今、引退や老後を前向きに捉え、より充実したセカンドライフを送りたいと考えるアクティブシニアの方々が増えてきている。シニア層、アクティブシニア層と、施策・戦略も分けて考えるべきでは？</p> <p>(2) 高齢者に配慮した環境整備の中で、75歳以上の高齢者に対し、バス乗車運賃の無料化を提案するが如何か？</p> <p>(3) 令和3年4月から成年後見センターが設置されたが、啓発も含めた周知が足りないように思う。今までとセンターを立ち上げての違いは？ また、相談件数並びに、センター運営での問題点は？</p> <p>(4) 日常生活における自立を支援する「地域福祉権利擁護事業」は、成年後見センター等との連携が必要と考える。啓発も含めた今後の取組みは？</p>	
<p>2 市の「成人」の考えについて</p>	<p>(1) 改正民法の施行で、今年4月から18歳が「成人」となり、「大人」の線引きが変わる。市民にどう周知し、子ども達へどう教育していくのか？</p> <p>(2) 成人式は、20歳での開催を望む声が多いが如何か？</p>	

No.	4	河村 孝
質 問 事 項		要 旨
1	2050年カーボンニュートラルについて	<p>「防府市環境基本計画（第3次）」の策定が進行している。令和4年度から令和13年度までを計画期間とし、SDGsの理念のもと、「低炭素・脱炭素の推進」「循環型社会の形成」の章が追加・拡充され、脱炭素社会へ向けて、市民・事業者・市の三者が協働して持続可能な取組が強化されたと考える。</p> <p>あらためて、2050年カーボンニュートラルへ向けて、本市としての取組について伺う。</p>
2	防府市の農業振興について	<p>県の「農林業の知と技の拠点」と連携した、本市における農業振興について、ご所見を伺う。</p> <p>(1) 農業を牽引し、就業の受け皿となる集落営農法人等の育成について</p> <p>(2) 農業の6次産業化の推進等、未来へ繋げる販路拡大等について</p> <p>(3) 華城地域における農業振興について</p>
3	学びを止めない教育環境の構築について	<p>コロナ禍の中、GIGAスクール構想が本格スタートして1年が経過した。学校行事が中止や延期になる中、学びを止めない教育環境の構築は、重要だと考える。</p> <p>本市における教育環境について、ご所見を伺う。</p> <p>(1) GIGAスクール構想の推進体制強化について</p> <p>(2) コミュニティ・スクールの強化について</p>

No.	5	青木 明夫	
質 問 事 項			要 旨
1	住生活の課題に対応した施策の方向性について		<p>本市の特性に応じた住生活の課題に対応した施策の方向性を提示するために定める計画である『防府市住生活基本計画』の中で空き家問題について、子育てしやすい住環境の実現について、住宅・住環境の防災・安全対策の推進について次の3点についてお尋ねします。</p> <p>(1) 空き家対策における自治会との連携 (2) 地域での子供が安心して過ごせる場所の整備や子育て支援活動（見守り活動など）の充実 (3) 頻発・激甚化している自然災害に対する住宅・住環境の防災・減災に向けた総合的な取組み</p>
2	LED防犯灯の取替（更新）について		<p>平成23年度に公共街路灯（防犯灯）設置・取替補助金交付要綱において、自治会（町内会を含む）及び地域自治会連合会がLED防犯灯を新たに設置する場合の設置費に係る補助単価の補助率及び限度額が1灯につき、補助率60%以内、限度額18,000円という補助率等の引き上げがなされました。これを契機に市内全域において、蛍光灯の防犯灯を撤去して、長寿命（10年程度）で電気料が安価で環境に優しいLED防犯灯を新たに設置する動きがありました。その防犯灯も10年程度経過して寿命を迎え、取替（更新）が必要なものが出てくると思われます。点灯していないLED防犯灯をその都度取り替えるのが良いのか、それとも、エリアを指定して一斉に取り替えるのが良いのか思案するところです。</p> <p>事業完了前に補助金の交付を受けられるように、実質的な自治会等の支払分だけを負担すれば良い概算払制度の活用を図っていただきたいと思えます。</p> <p>LED防犯灯の取替（更新）について次の2点についてお尋ねします。</p> <p>(1) LED防犯灯の取替（更新）の考え方 (2) LED防犯灯の取替経費の概算払制度の活用</p>

No.	6	曾我 好則
質問事項		要 旨
1	幹線道路沿いの用途地域の見直しについて	<p>都市計画に定める幹線道路沿いの用途地域は、国土交通省の都市計画運用指針によると、道路の整備状況、土地利用の動向、幹線道路と沿道の土地利用との調和、円滑な道路交通の確保等を勘案して定めることが望ましいとある。</p> <p>このため、現在、市街化区域において、都市計画道路松崎牟礼線、都市計画道路松崎植松線など、既に一部供用開始しており、適正かつ合理的な土地利用を実現するためには、地域の実情に応じ、幹線道路沿いの用途地域の見直しをする必要があると考えるが、用途地域の見直しの必要性とタイミング、今後の対応について伺う。</p>

No.	7	松村 学	
質 問 事 項			要 旨
1	防府市の公共交通と地域交通のあり方について		<p>先日の総合交通体系調査特別委員会で公共交通及びデマンドタクシー等の現状について報告があったが、平常時でも公共交通（路線バス）のあり方については利用者が年々減少し、市として様々な施策がされ、努力は認めるが、成果は出ていない。その中で、高齢化と免許返納者は年々増え、買い物や病院に行くことができない交通弱者も急増している。最近では公共交通（タクシー）についてもドライバーの高齢化や人材不足でタクシー利用者がタクシーを呼んでも断られ、かなりの時間待たされる状態です。さらに長引くコロナ禍で拍車がかかり、共に利用者が大きく減少しています。10年後20年後、本市の公共交通（バス・タクシー）は交通麻痺のような状況が想定され、多くの市民の生活に支障が生ずるのではと心配です。</p> <p>そこで以下を伺います。</p> <p>(1) 路線バスについては抜本的な施策転換が必要と考えるが、利用者が望む事やそれにどう対応していくのか？</p> <p>(2) タクシードライバー雇用奨励金を創設し、人材不足を解消できないか？</p> <p>(3) 公共交通の利用度を上げるため、高齢者等バス・タクシー運賃助成事業で倍以上の増額と1回で利用できる上限金額を増やせないか？</p> <p>(4) 地域の主体的な移動手段の取り組みを促進すると市は考えているが、未整備地区については、今後どのようにお考えなのか？</p>

No.	8	高砂 朋子	
質問事項			要 旨
<p>1 安心して暮らせる市営住宅の提供について</p>	<p>(1) 市営住宅を希望される方々に対し、ホームページ等における情報提供の充実について伺う。</p> <p>(2) 高齢や身体障害等により低層階への住み替えを希望する場合への対応について伺う。</p> <p>(3) 高齢者や障害者の方々が入居される際に、健康福祉部との連携のもと、対象者へ緊急通報装置設置のご案内をしては。本市のご所見を伺う。</p> <p>(4) 一時的・緊急的に住宅に困窮するDV被害者世帯等に対する支援として、市営住宅の提供がどのようにされているか伺う。</p> <p>(5) 今後、建替え時に、身体障害者や高齢者等に対応したバリアフリーの市営住宅が必要では。本市のご所見を伺う。</p>		

No.	9	梅本 洋平		
質 問 事 項			要 旨	
1	防府市スポーツセンター野球場（麒麟レモンスタジアム）の再整備について		<p>防府市スポーツセンターの施設の再整備が進む中、野球場は1975年に完成し、現在47年が経過している。</p> <p>(1) 今後検討される野球場は、どのような改修を考えておられるか。</p> <p>(2) 他市にない特色のある野球場を検討すべきと考えるがご所見をお伺いする。</p>	
2	家庭と学校をつなぐオンラインシステムについて		<p>小・中学校では新型コロナウイルス感染症の対策として毎日全生徒の体温、体調の管理が義務づけられており、連絡帳などによって親から伝えられる内容をデータ化する作業が学校現場を悩ませている。そのような中で、アプリを利用して学校に連絡し、その内容を一括管理できるシステムを採用する学校が増えてきている。</p> <p>(1) 市内学校におけるアプリ利用の現状をお伺いする。</p> <p>(2) 市が主導して全校導入すべきと考えるがご所見をお伺いする。</p>	
3	小・中学校におけるデジタル教科書を導入した授業について		<p>(1) デジタル教科書への対応についてお伺いする。</p> <p>(2) 本年度新規に立ち上げたチーム DASH (Digital Advanced Study in Hofu) による今までの活動や検討されている内容についてお伺いする。</p> <p>(3) 昨年の3月議会で、教員の理解度を高める方法についてお聞きしたところ、「研修の充実」「各学校の研修会に指導主事及びICT活用教育推進員を派遣する」と答弁されておりましたが、その実績についてお伺いする。</p>	

No.	10	宇多村 史朗
質 問 事 項		要 旨
1	市内河川等に架かる石橋等からの歩行者転落防止対策について	<p>(1) 市道認定されている橋にはガードレール等、歩行者転落防止対策が取られているか、その個所数を伺う。</p> <p>(2) 市道認定されていない、赤線の石橋等でガードレール等、歩行者転落防止対策の無いものが多く見受けられるが、今後の安全対策についてどのようにお考えか伺う。</p>
2	本市の光ファイバー網の整備について	<p>(1) 首相は昨年12月21日の記者会見で、第5世代移動通信システム(5G)の人口カバー率を2023年度に9割まで引き上げると表明、現状は大都市を中心に3割程度にとどまる。デジタル技術で地方を活性化する「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、基盤となるインフラ整備を急ぐとし、総務省は28日携帯電話大手各社に対し、基地局整備の加速化に向けた対応を要請している。</p> <p>しかしながら、光回線と5Gは併用共存することでお互いのメリットを活かせる関係にあることから、本市の光回線網の整備状況についてお伺いする。</p> <p>(2) 未整備の中山間地における光ファイバー網の早期整備について、どのようにお考えか伺う。</p>

No.	11	村木 正弘
質 問 事 項		要 旨
1	特殊詐欺防止対策について	<p>(1) 市内における最近の特殊詐欺の手法や被害金額・被害件数等を伺う。</p> <p>(2) 本市でも被害が発生しているが、各関係機関との連携や市民への周知、その他防止対策等の取り組みを伺う。</p> <p>(3) 特殊詐欺被害防止のため、詐欺撃退のための自動通話録音装置等の貸し出し、または、購入助成をしては如何か。ご所見を伺う。</p>

No.	12	田中 健次		
質 問 事 項			要 旨	
1	第2宇宙作戦隊の配備による防府北基地の機能強化について		<p>(1) 防衛省の新年度予算案で、「宇宙・サイバー・電磁波等の領域における能力の獲得・強化」の項目が示され、宇宙関連経費790億円が計上されている。この新規事業では、宇宙状況監視レーザー測距装置の取得などが明示され、また「第2宇宙作戦隊」を新たに編成することも記載されている。こうした予算関係について、市執行部は防衛省からどのような説明を受けているか。</p> <p>(2) 宇宙監視レーダー施設が建設される山陽小野田市、イージスアショア配備計画があった萩市や阿武町では住民説明会が開催された。防府市でも、防衛省に住民説明会の開催を求めるべきではないか。</p>	
2	小・中学校でのタブレット端末の利用について			<p>(1) 小・中学校でのタブレット端末の利用状況はどうなっているか。</p> <p>(2) 文字や図を書くために、タッチペンをタブレット端末の付属品として、配備すべきではないか。</p> <p>(3) 防府市はアイパッドを採用したが、宇部、美祢、山口、長門、山陽小野田の5市は、ダイナブック又はクロームブックを採用している。高校、大学等では、キーボードを利用したローマ字入力となり、中学生や小学校高学年になれば、ローマ字入力を中心とすべきではないか。アイパッドではキーボードでのローマ字入力の使用がおろそかになりがちと思われるが、どのように指導しているか。</p>
3	市長施政方針について		<p>(1) 新庁舎の建築工事に着手するが、移転する県関係の事務所の床は、県が建設費を負担するのか、市が負担して県に貸すのか。県との協議はどうなっているか。</p> <p>(2) 防府警察署が移転する土地は、県に売却するのか、市所有のまま県に貸すのか。どう考えているか。</p>	

No.	13	牛見 航
質 問 事 項		要 旨
1	新型コロナウイルス対策について	<ul style="list-style-type: none"> (1) これまでの新型コロナウイルス対策について (2) 今後の新型コロナウイルス対策についての考え方、方針について (3) 経済対策について (4) コロナワクチンの3回目接種について (5) 子どもたちへのワクチン接種、マスク着用の推進について

No.	14	清水 力志			
質 問 事 項			要 旨		
1	高齢者等バス・タクシー運賃助成制度について		<p>(1) デマンドタクシーなどでも使用できるようにできないか。</p> <p>(2) 対象者について、運転免許を持っている高齢者も対象となるようにできないか。</p> <p>(3) 交付方法について、郵送による交付はできないか。</p>		
2	ケア労働者の処遇改善について			<p>国は2月から保育士などの賃金を引き上げる処遇改善事業を進めているが、市における申請状況は。</p>	
3	市職員の政治参加について			<p>職員組合が発行する機関紙によると、昨年の衆議院総選挙の立候補者の1人が実施する個人演説会へ参加するよう、職場で動員がかけられたとあるが、その真相は。</p>	

No.	15	和田 敏明		
質 問 事 項			要 旨	
1	佐波川右岸広域防災広場について		防災広場のあり方と進め方、並びに周辺整備について	
2	市内全小・中学校の制服や校則等について		<p>(1) 全小学校及び全中学校の制服の統一について</p> <p>(2) 校外での名札の着用について</p> <p>(3) 校則の見直しについて</p>	

No.	16	森重 豊
質 問 事 項		要 旨
1 田畑の荒廃について	<p data-bbox="687 353 1350 477">防府市に於ける耕作者の高齢化や、担い手の減少等により、多くの田畑が耕作放棄地となっている状況についてお伺いします。</p> <p data-bbox="695 521 1286 555">(1) 現在実施している調査方法について</p> <p data-bbox="695 607 1031 640">(2) 調査結果について</p> <p data-bbox="695 692 1222 725">(3) 解消に向けての取組みについて</p>	

No.	17	三原 昭治
質問事項		要 旨
<p>1 子どもたちが激増している右田などの周辺地域への公園、遊びの広場の整備について</p> <p>2 行政運用におけるドローン（無人航空機）の活用について</p>	<p>昨年12月議会の一般質問において、同様の質問事項によって資したが、執行部においては現状の実態を把握されていない内容の答弁であったため、改めて実態調査をするように要望したが、その結果はどうだったのか。</p> <p>行政運用におけるドローン（無人航空機）の活用について、特に災害時におけるドローンの活用。また、通常の行政各分野におけるドローン活用のために導入を考えるべきでは。</p>	

No.	18	吉村 祐太郎
質問事項		要 旨
1 市内の情報インフラについて	市内の情報インフラの整備は現在どうなっているか。今後どうするのか。	

No.	19	藤村 こずえ
質問事項		要 旨
<p>1 都市計画道路松崎植松線の整備について</p>	<p>第5次総合計画において、新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」の重要路線の一つとして、いよいよ都市計画道路松崎植松線の整備が動き出す。これにより市内中心部から西側への道路ネットワークが構築されると同時に、華城小学校正門北側の生活道路の交通安全対策も確保されることから、周辺住民の期待も高まっている。</p> <p>次の3点について伺う。</p> <p>(1) 道路の整備をどのように考えられているか。</p> <p>(2) 学校用地にも影響があるのではないか。</p> <p>(3) 華城小学校増築との連携は？</p>	